



2025 年 11 月 6 日

各 位

上場会社名 J F E ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 北野 嘉久
(コード番号 5411)
問合せ先責任者 IR 部広報室長 高見 朋子
(TEL 03-3597-3842)

2026 年3月期第2四半期(中間期)連結業績の業績予想との差異に関するお知らせ

2026 年3月期第2四半期(中間期)連結業績について、2025 年8月4日に公表しました業績予想と差異が生じたのでお知らせいたします。

記

2026 年3月期第2四半期(中間期)連結業績実績数値(2025 年4月 1 日～2025 年9月 30 日)

	売上収益	事業利益※	税引前 中間利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的1株当たり 中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,330,000	40,000	25,000	15,000	23.58
今回発表実績(B)	2,232,649	45,765	34,174	26,676	41.94
増減額(B-A)	△97,351	5,765	9,174	11,676	
増 減 率(%)	△4.2	14.4	36.7	77.8	
(参考)前期実績 (2025 年 3 月期 中間期)	2,450,781	81,891	59,963	42,485	66.80

※事業利益：税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

業績予想との差異の理由

2026 年3月期第2四半期(中間期)連結業績につきまして、事業利益は前回見通しを 57 億円上回る 457 億円となりました。また、税引前中間利益は 341 億円、親会社の所有者に帰属する中間利益は 266 億円となり、それぞれ前回見通しを 91 億円、116 億円上回りました。

セグメント別の状況は、以下のとおりです。

鉄鋼事業においては、国内グループ会社の収益改善や棚卸資産評価差等の増益要因により、セグメント利益は、前回見通しから 97 億円改善し、53 億円の損失となりました。

エンジニアリング事業においては、受注済プロジェクトの着実な遂行による売上収益の増加等により、セグメント利益は、前回見通しを 36 億円上回る、126 億円となりました。

商社事業においては、米州を中心とした売上収益の減少等により、セグメント利益は、前回見通しを 31 億円下回る、219 億円となりました。

※セグメント利益：事業利益に金融損益を含めた利益。各セグメントの業績の評価指標。

以 上